



近隣の観光・名所



アメニティプラザ



とよださきちねんかん
豊田佐吉記念館



あらいせきしよ
新居関所



湖西市マスコットキャラクター
「コーちゃん」

2024.03

湖西市環境センター

〒431-0441 静岡県湖西市吉美3294-47

TEL 053-577-1280

FAX 053-577-3253

湖西市環境センター



こ さ い し
湖西市



さいせんたん
最先端のごみ処理施設

湖西市環境センターは、平成10年に完成しました。当時は1日60トン燃やすことができる焼却炉が2基と粗大ごみ等を30トン処理できるリサイクルプラザにより運転を開始しました。

令和3年から令和6年にかけて改良工事をおこない、焼却炉の大きさを60トンから51トンに変更し、蒸気タービンを追加して発電ができるようにしました。その他にも蒸気をとりのアメニティプラザへ送り温水プールなどで活用します。この改良工事の中でリサイクルプラザも消費電力削減等の改造を行い、施設全体で省エネルギーとCO₂削減に貢献しています。

しせつがいよう
施設概要

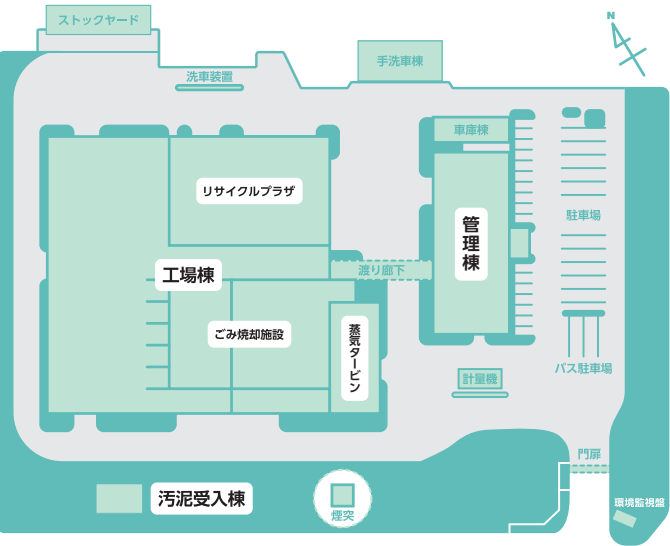
がいよう
事業概要

事業主体	湖西市
所在地	静岡県湖西市吉美3294-47
敷地面積	35,523㎡
建設工事費	8,499,815,000円
造成工事費	74,860,000円
着工	平成7年9月
竣工	平成10年7月

きかんできせつびがいりよう
基幹的設備改良工事

工事費	6,226,000,000円
着工	令和3年3月
竣工	令和6年3月

平面図



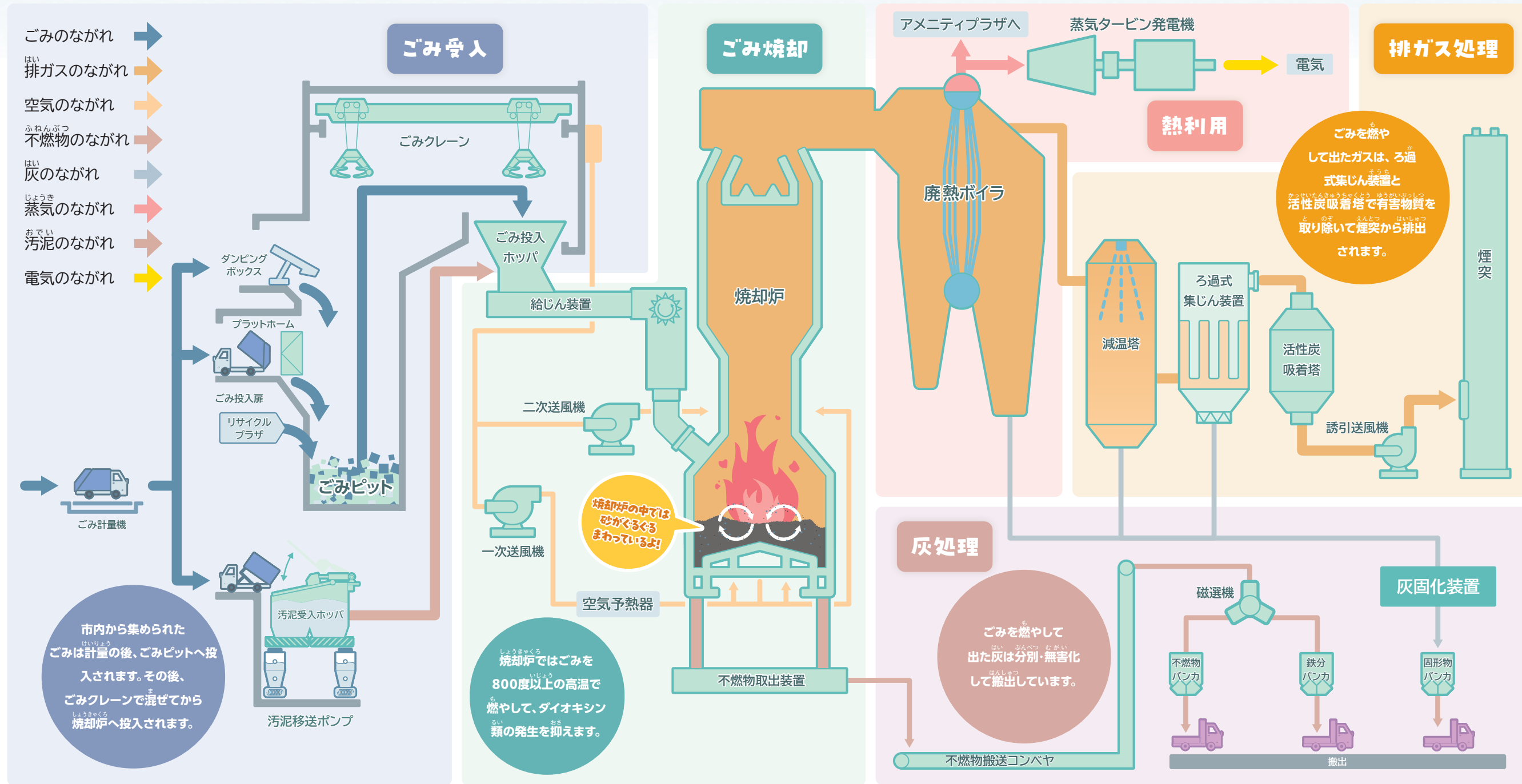
かんきよう えんかく
湖西市環境センターの沿革

1998年（平成10年）7月	湖西市環境センター竣工
2010年（平成22年）10月	焼却施設の休止（可燃ごみの焼却を浜松市に委託）
2017年（平成29年）	施設の再稼働を決定
2021年（令和3年）	施設の延命化とエネルギーの高効率回収とCO ₂ 削減を目指し、改良工事を開始
2024年（令和6年）2月	焼却施設再稼働

きかんてきせつびがいりよう
基幹的設備改良工事の概要

がいよう 概要	こうか 効果
じょうき 蒸気タービン発電機の導入	ごみの焼却で発生する熱を利用して発電し、省エネルギー化
はくえん 白煙防止装置の廃止	はくえん 白煙を消すために使用していた送風機と熱源である蒸気の供給を止めることで、動力の削減と蒸気使用量を削減し、エネルギー回収量を増加
おでい 汚泥受入設備の設置	下水道施設などで発生した汚泥を焼却炉で焼却処理
か ろ過式集じん装置の改良	ろ過式集じん装置の改良により、ろ過速度を最適化することで誘引送風機の動力を見直し、省エネルギー化

ごみ焼却施設のしくみ



中央制御室
焼却炉や主要設備の運転はコンピュータにより自動化されており、運転状況は集中的に監視、制御されています。



ろ過式集じん装置 (バグフィルタ)
排ガスに混ざっている灰を布製のフィルターで取り除き、きれいなガスにします。

活性炭吸着塔
ろ過式集じん装置できれいになった排ガスをさらに活性炭で浄化し、クリーンなガスにします。



減温塔
廃熱ボイラを出た排ガスは減温塔で冷やされてろ過式集じん装置へ送られます。



ごみ計量機
市内から収集されてきたごみは、重さを量り、コンピュータで集計・記録されます。



プラットフォーム
計量されたごみは収集車でプラットフォームにある投入扉からごみピットへ投入されます。収集車は一日約50台やってきます。



ごみピット・ごみクレーン
ごみピットには1週間分のごみ(約400トン)をためることができます。



汚泥受入棟
市内の下水処理施設で発生した汚泥を受け入れ、ごみと一緒に焼却処理をしています。



給じん装置
ごみ投入ホッパに入ったごみは給じん装置によって焼却炉へ送られます。



焼却炉
流動床式焼却炉といい、砂を巡回流動させることにより、安定した完全燃焼を行います。

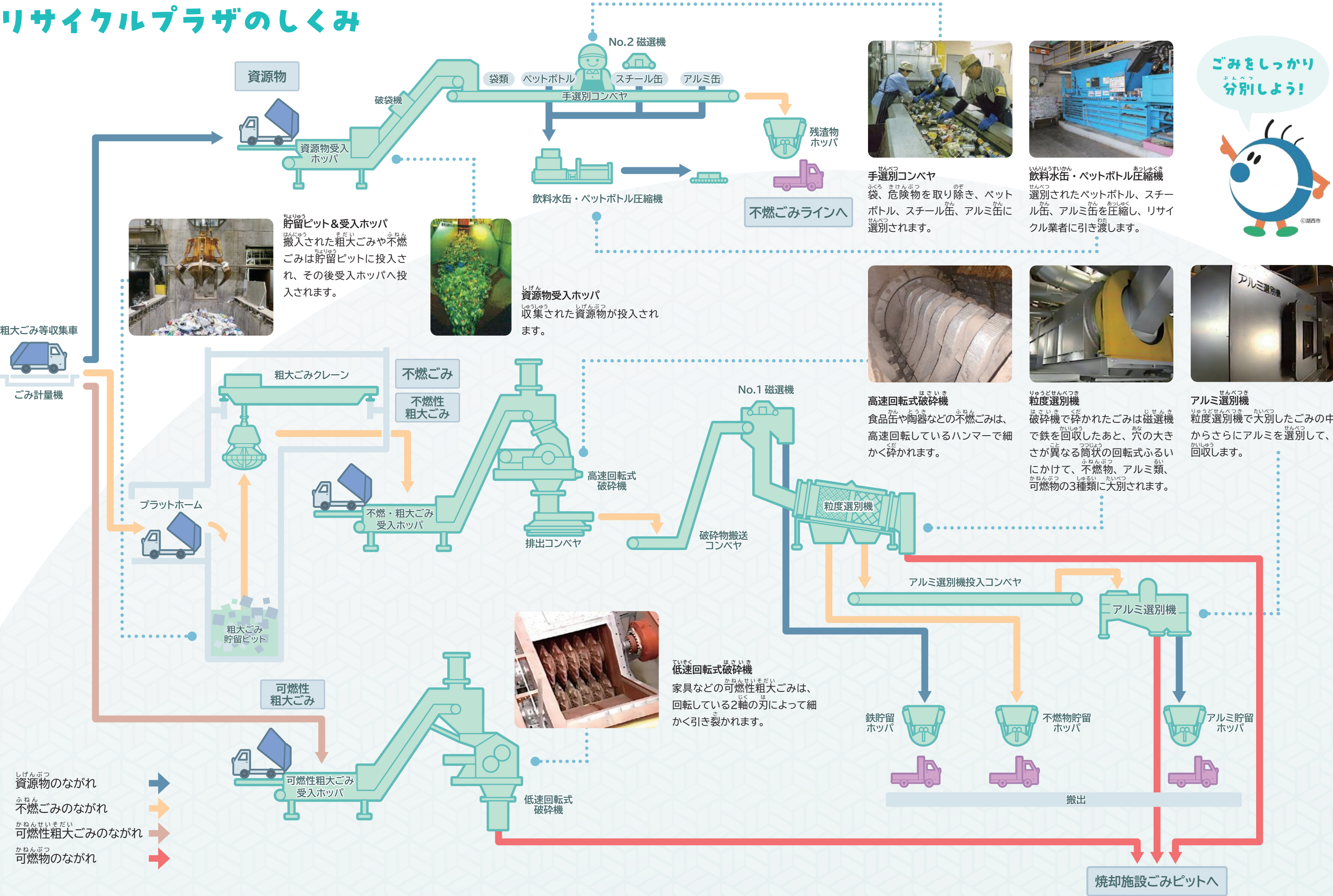


廃熱ボイラ
焼却炉から発生する熱で蒸気を作ります。蒸気は蒸気タービン発電機と隣接するアメニティプラザの温水プールなどで活用されます。



蒸気タービン発電機
廃熱ボイラで作られた蒸気で蒸気タービンを回して発電をします。発生した電気は施設内で利用しています。

リサイクルプラザのしくみ



ごみをしっかり
分別しよう!



©湖西市